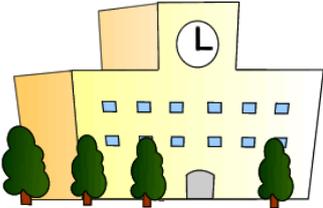


## 災害等の緊急対応について

	<p>◆大規模地震が発生し、通信が不可能な時。 ◆大規模地震「警戒宣言」発令時。</p>	<p>◆「暴風警報」または、「大雪警報」または、「暴風雪警報」または「特別警報」「降灰予報」発令時。</p>
<p>登校前</p> 	<p>登校させない。 ※メール配信等での連絡は行いません。</p>	<p>午前6時の時点で神奈川県全域または東部に「暴風」「大雪」「暴風雪」警報、「特別警報」「降灰予報」のいずれかが発令継続中の場合は登校させない。 ※全市一斉臨時休校。</p>
<p>登校後</p> 	<p>保護者または引き取り依頼者が、引き取りに行く。 ※第一次避難場所は、学校校庭です。 ※引き取りがあるまで、児童は学校に留め置きます。</p>	<p>下校時刻の変更や引き取りなどの緊急措置に対応する。  ※緊急措置をする場合は、「まち comi メール」で連絡します。</p>
<p>登下校中</p> 	<p>ご家庭で避難場所、避難方法など、よく話し合っておく。 ※例)学校、自宅、知り合いの家のいずれか、近い所に避難する。</p>	

※ 大規模地震「警戒宣言」= 大規模地震対策特別措置法に基づき、内閣総理大臣より発令される東海地震を想定した警戒宣言。

＜「特別警報」とは＞

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害が起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今後はこの警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波、噴火等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や市町村から発表される避難指示・避難勧告などの情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

【気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp> より抜粋】

便利でわかりやすい「警報」の見方  
＝地上波・BSデジタルテレビの「dデータ連動」放送を使う

テレビ（NHK地上波デジタル等）で、データ放送から横浜地域の「警報」をリアルタイムで確認することができます。

テレビリモコンの「dデータ」ボタンを押す→「防災・災害情報」などで、「警報注意報」に進むと、現在横浜地域に出ている「警報」を見ることができます。

## その他の「警報」を知る方法 「横浜市学校防災計画」より

### 1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

#### (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ

(<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) の右側にある、「防災」をクリックし、次の画面の左側にある「横浜市の気象情報」をクリックしてください。

#### (2) 表示された画面の右上「一般気象情報」をクリックすると、その左側にメニューが表示されます。その中の「警報注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に「●」が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

※ 上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページのトップページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/>) から直接アクセスできます。

### 2 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

#### (1) 携帯電話（パソコンも可）でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。 <http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>

#### (2) 表示された画面で、「3 気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。

#### (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

### 3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、上記2の「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

○ テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。

○ NTTの「177」では、電話をかけた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭で放送されます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなる場合があります。